科目名	卒業研究			担当教員	全教員		
学年	電子　５年	学期	通年	履修条件	必修	単位数	12
分野	専門科目	授業形式	講義・演習	科目番号	09E05_30310	単位区別	履修単位

学習目標	専門的な技術を習得し，同時に研究の方法を体験的に学び，研究態度を身に付ける。1 年間の研究計画を立て計画的に継続して研究を進め，自主性と自己を律して継続して研究する姿勢を身に付ける。また，研究を通して，問題発見能力や問題解決能力を培う。研究の経過及び研究論文の作成によって論述能力を磨く。卒業研究発表を通してプレゼンテーションの能力を磨く。
進め方	指導教官との意思の疎通を図り，自主的に継続して，計画的に取り組む。
履修要件	特になし

	学習項目（時間数）	学習到達目標
学習内容	【平成 21 年度研究テーマの例】 1. エンジニアリング設計教育にための専攻科実験教材の開発 2. 交流電界印加時の電源電流テストによる CMOS LSI のリード浮き検出 3. 塩水振動子 4. ネットワークを利用した電子出席簿システムの実現について 5. 赤外線スペクトルイメージングに関する研究 6. 新しい眼底カメラ開発に関する研究 7. AlGaN/GaN HEMT におけるゲート長の超微細化に関する研究 8. MITTS（Music Induced Temporary Threshold Shift）に関する研究 8. 移相アンプの試作に関する研究 9. ６自由度肩義手の顔面方位制御システムの開発 10. ポテンショメータを用いた６自由度肩義手用頭部２自由度位置検出センサの開発 11. フォトルミネッセンス（ＰＬ）スペクトル等の測定 12. 光音響分光法（ＰＡＳ） 13. CMOS-IC のピン浮き検出に関する研究 14. 設計教育用電子回路設計教材開発 15. 窒素検出器の開発 16. WEB をアプリケーションの開発 17. 有機半導体の作製と評価 18. 解析用アプリケーションの作成	研究に関する基礎知識を身につけている　D2:3 研究計画を立案することができる　E1:3 コミュニケーションを取りながら研究を遂行できる　B1:2, B2:2, B3:2 文献調査などの情報収集が出来る　C1:1, D5:2 研究課程で生じた問題を解決できる　E5:2 継続して研究に取り組むことができる　E6:1 研究内容を文章や口頭で論理的に説明できる　B2:2 情報機器を活用して報告書や資料を作成できる　C2:1-2 C3:1-4 情報機器を活用して口頭発表ができる　C4:1-8

評価方法	各指導教官が学生それぞれの研究に対する取り組み方，研究成果，報告書，口頭発表等を総合的に評価する。
関連科目	指導教官や研究テーマごとに異なる。
教材	指導教官が個別に用意する。
備考	